（記入例）※日付は一例です

（経理様式7-4）

物品買取申請書

提出日は「買取希望日」よりも前の日付で提出してください。

平成 28 年 3 月 15 日

科学技術振興機構　殿

「契約者名」を記載してください。
（契約調印者名）
所在地：□□□□□□□□□□□ ○○-○
機関名：□□□□□
代表者役職：□□□□□
代表者名：□□　□□□　　社印

課題番号：H○○仙○-○○
研究開発課題名：□□□□□□□□□□□□□□□□

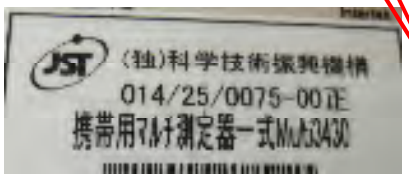
（該当するプログラムのいずれかに☑）
☐復興促進プログラム（マッチング促進）
☑研究成果最適展開支援プログラム A-STEP ハイリスク挑戦タイプ（復興促進型）
における取得物品について、下記の通り買取を申請いたします。

1．買取を希望する物品	別紙の通り
2．買取の目的	例：実用化に目途が立ち、本業での製造に利用するため 自社で研究開発を行うにあたり、改造を含む実験を行う等の対応を行う必要があるため
3．買取希望日	平成 28 年 4 月 1 日
4．買 取 条 件	・ＪＳＴ基準による評価額で買い取ります。 ・別紙記載の物品に関する瑕疵については、一切追及しません。 ・別紙記載の物品が、滅失又は毀損した場合の危険は当社の負担とします。 ・売買に関する一切の費用は、全て当社で負担します。 ・売買契約の締結を以って、買取物品に関する賃貸借契約の終了に同意します。 また、既に支払った賃借料の返還は請求しません。
5．本件に関する事務担当者	所属・氏名：□□□・□□　□□ 郵 便 番 号：○○○-○○○○ 住　　所：□□□□□□□□□□□ ○○-○ T　E　L：○○-○○○○-○○○○ F　A　X：○○-○○○○-○○○○ e－m a i l：○○○@○○○○○○

①研究期間終了日の翌日
又は
②借受期間終了日の翌日(貸借契約期間中でも可)
のいずれかの日付で提出してください。

【20150309 版】

（記入例）※日付は一例です

JST 物品管理番号	品名：型番：製造元	設置場所の住所 設置場所	備考
014/25/0075-00	携帯用マルチ測定器一式 Multi3430（メーカー名）	□□県□□市□□　○○－○ 株式会社　□□□□□	
			

機関で設置する場所の住所を記載してください。
（必ずしも研究実施場所である必要はありません。）

物品に貼り付けした資産管理シールを確認し、正しく入力してください。

買取を希望する物品

注１：固定資産取得報告書により JST に報告した有形固定資産について記入して下さい。

注２：「JST 物品管理番号」は、JST が作成し受託機関に交付する「物品管理台帳」、「管理ラベル」に記載される管理番号です。ご不明の場合は記入不要です。

【20150309 版】